

女性センター ニュース



宮城一般労働組合女性センター 2008年12月 40
仙台市宮城野区小田原金剛院丁 78-2 金剛院丁SSビル 022-293-3267 E-mail: zzmrouso@theia.ocn.ne.jp

“第13回女性センター総会” 報告

2009年度の第13回総会が終了しました。今年は「女性がイキイキ働き続けるために」と題して、仙台錦町診療所・産業医学センター、産業看護師の多田由美子さんに来ていただき、パワーポイントを使って学習会を行いました。参加者は24名「女性の健康は、社会の健康」女性のライフステージ上にあられる特徴・変化と男性と生物学的な違いを確認し、長時間労働や深夜労働が体に及ぼす影響やストレスなど・・・を学びました。

すべての労働者が仕事と生活を両立させ人間らしく働くルール確立をめざして身近なところから行動しましょう。今年も“楽しみながら元気に活動”をもっと一に皆さんと共に頑張りたいと思います！



講師の多田先生



新役員紹介

- 代表幹事 遠藤 多恵子さん(本部直轄)
幹事 五十嵐 のり子さん(学院大生協支部)
" 岡崎 千工子さん(みやぎ生協支部)
" 亀井 美里さん(東北大生協支部)
" 菊地 榮子さん(仙台交通支部)
" 佐々木 政枝さん(進興会支部)
" 里見 麻衣子さん(現代印刷支部)
" 四宮 良子さん(青葉病院支部)
" 白坂 とし江さん(本部直轄)
" 菅野 和美さん(本部専従)

行事の参加やご相談ごと etc 各幹事にご連絡下さい

代表幹事挨拶

昨年にひきつづき10月の総会で代表幹事になりました遠藤多恵子です。今、年末末闘争の真最中で大変な思いをしていると思います。余り芳しい情報が聞こえてきませんが、自分の働きに自信を持ってあきらめずに闘いましょう！今年も幹事の交代が数名ありました。仲良く活動して行きたいと思います。どうぞよろしくお願いします！



今後の日程

- 12月5日(金) エルパーク・フォーラム・県労連女性部
12月6・7日(土・日) 県春闘共闘会議討論集会
12月8日(月) 「ピースウオーク」
1月6日(火) 県春闘共闘会議旗開き ホテル白萩
1月14日(水) 宮城一般旗開き・141ギャラリーホール
1月24・25日(土・日) 宮城一般春闘討論集会

パレス松洲



“手をつなごう”

人はなぜ手をつなぐという行為をするのでしょうか・・・手をつなぐことで感じることは、冷たくもなく、熱くもなく、手はあたたかいのです。このあたたかさが相手と自分とのつながり・心のぬくもりを、人のあたたかみを、手を媒介にして感じる事ができるから、人間だけが手をつなぐ大きな理由なのです。「手をつなごう！」が、労働組合のさまざまな運動の本質的な力であり、最大の課題なのです・・・私たちは「手」の「たくみさ」や「あたたかさ・やわらかさ・しなやかさ」に謙虚に学び手をつかわなければ出来ない「帯を連ねる」「連帯」や「かたまり(団)に結び合わせる」「団結」を大切にしていきたいと思います。人間的な理性や感性で「あたたかな手」をつなぐことのできる職場や地域、社会を取りもどしましょう！

参加してきました！

10月25～26日、東京で「はたらく女性の中央集会」が開催され、全体で420名の参加があり全国から女性組合員が参加しました。宮城一般より7名の参加がありました。来年は神戸で開催されます！



オープニング 八王子民舞を学ぶ会のみなさん

はたらく女性の中央集会に出席して

こーぶ福祉会
こーぶ福祉サービスセンター八乙女
平田幸子

東京の永田町、国会議事堂のそばにある社会文化会館で開催されました。女性労働者・業者婦人・農林漁業の女性や女性団体が共同して、女性の働く権利や、くらし・労働条件の改善、平和・男女平等に実現・女性の地位向上をめざして学習・交流会を地方集会を開催して集まった頼もしい女性たちの報告・決意集会も第53回となり歴史を感じました。ひとりでは解決できない多くの問題も小さな運動の積み重ねが、少しずつであれ今日の女性の人権に貢献しているのだと確信させていただいた集会でした。「憲法9条を持つ国の責任は・紛争の予防」と題した講演「日本の国際貢献のあるべき姿を問う」伊勢崎賢治さんは、アフガニスタンでの日本政府のスタッフとして紛争処理、武装解除を指揮された戦争を知りつくしてきた現実の講話でした。改めて憲法9条を守らなければならないと、痛感しました。

2日目は「いのちと平和のバトンを未来へ」東京大空襲の実相を学ぶ戦跡ツアーに参加し合わせて戦争の恐ろしさ、悲惨さを目のあたりにした分科会の参加になりました。



閉会后、社会文化会館のある永田町から四谷までパレードを行った全国一般女性部の幹事の皆さんです。お疲れさま！

みやぎ生協支部 - 感想文の要旨

愛子店パート部 庄子昭子

10月25日の全体会では基調報告の中で上段勇士さんが、23歳の若さでうつ病になり過労自殺をさせた事は、絶対に許せないと思い「上申書」を書かせてもらいました。同じ子供を持つ親として裁判には必ず勝って欲しいと思います。

NTTの飯野さん金子さんの件は片道2時間往復4時間通勤は異常だと思います。いくらリストラにせよ今まで頑張ってきた人に対する事ではないと思います。裁判では勝利出来る様、頑張ってください！伊勢崎さんの話は難しく話を聞いていて判らない事が多かったがその中で一番印象に残ったことは今この時間一般市民が巻き添えになり亡くなっていると言う事一度行った戦争は仕方ないが、いかに取得する事が大切だと言った言葉が強く心に残った。戦争のない平和の国に1日も早くなって欲しいと思いました。・・・

セットセンターパート部 鈴木道子

・・・2日目の分科会は「持続可能な地球」のために - 世界と日本の食糧危機 - に参加しました。農民連の笹渡義夫氏の食糧危機から地球温暖化さらにはマネーゲームまで幅広い盛り沢山の話はとてもわかりやすく有意義な分科会でした。私達女性は(母親は)特に命を生み命をつなぐ責任を担っています。口から食べた物で私たちの体は作られていて長い人生を歩き続けていかなければ行けません。日本古来からの食文化の継承と食の大切さを正しく次の世代に伝えていくこと食育が母親としての一番の義務だと再確認してきました。